

ウトナイ病院通信

第11回 ウトナイ病院巡回バス

長きに渡る病院の新築移転ももう少しで終わりです。振り返るとこの連載では兎に角片付けが大変だとガラガラ書いていたような気がします。開始当初は病院が出来上がっていくワクワク感を伝えようと思っていたのに全くダメですね。心を入れ替え残りを頑張ります。

今月はウトナイ病院巡回バスについてです。既に一面で触れていますが、紙面の都合でこちらに時刻表を掲載いたします。ウトナイ病院の巡回バスは2023年12月4日（月）より運行開始となり、月曜日から金曜日まで運行する1）1号車（表上段）と2）2号車（表中段）、3）土曜日・日曜日・祝日（表下段）の3種類となります。停車するバス停も植苗病院巡回バスとは異なりますので、ご利用の際にはご注意ください。何かご不明な点等ございましたら、外来受付までお問い合わせください。よろしくお願いいたします。

※心を入れ替えた割には今月の記事もワクワク感はありませんね。申し訳ありません。

ウトナイ病院巡回バス

2023年12月4日（月）より運行開始

●1号車（月～金）
ウトナイ病院



		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1	ウトナイ病院 発	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	13:30	14:00	14:30	15:00
2	沼ノ端駅北口 着	9:35	10:05	10:35	11:05	11:35	13:35	14:05	14:35	15:05
3	沼ノ端駅北口 発	9:40	10:10	10:40	11:10	11:40	13:40	14:10	14:40	15:10
4	ウトナイ病院 着	9:45	10:15	10:45	11:15	11:45	13:45	14:15	14:45	15:15

●2号車（月～金）
ウトナイ病院



ウトナイ病院 ⇒ 川治体育館				川治体育館 ⇒ ウトナイ病院			
	停車場	①	②		停車場	①	②
1	ウトナイ病院	12:30	16:00	1	川治体育館	8:25	13:30
2	沼ノ端駅北口	12:33	16:03	2	日新3丁目北	8:26	13:31
3	拓勇南	12:36	16:06	3	桜木町3丁目東	8:29	13:34
4	イオンモール苫小牧南 【旧：職訓センター通南(イオン)】	12:43	16:13	4	光洋中前	8:32	13:37
5	柳町診療所	12:48	16:18	5	日翔病院前北 【旧：新富1丁目北】	8:34	13:39
6	音羽1丁目	12:52	16:22	6	北光通西	8:37	13:42
7	苫小牧駅北口	12:55	16:25	7	山手中央	8:39	13:44
8	山手中央	12:59	16:29	8	苫小牧駅北口	8:43	13:48
9	北光通東	13:01	16:31	9	音羽1丁目	8:46	13:52
10	日翔病院前南 【旧：新富1丁目南】	13:04	16:34	10	柳町診療所	8:50	13:55
11	光洋中前	13:06	16:36	11	イオンモール苫小牧 【旧：職訓センター通北(青山)】	8:55	14:00
12	桜木町3丁目西	13:09	16:39	12	拓勇南	9:02	14:07
13	日新3丁目南	13:12	16:42	13	沼ノ端駅北口	9:06	↓
14	川治体育館	13:15	16:45	14	ウトナイ病院	9:12	14:15

●土・日・祝
ウトナイ病院



		①	②	③
1	ウトナイ病院 発	9:45	-	14:00
2	沼ノ端駅北口 着	9:50 ※降車専用（乗車できません）	-	14:05 ※降車専用（乗車できません）
3	沼ノ端駅北口 発	-	11:00	-
4	ウトナイ病院 着	-	11:05	-



精神科医 田中 尚朗

第8回 レキシントン・アーリントン線

みなさんこんにちは。今回は、私が住んでいる町にある廃線を紹介したいと思います。こぶしのブログに写真を載せてもらっていますので、そちらもご覧いただくと幸いです。

いわゆる「レキシントン・アーリントン」線というのは、その名の通りレキシントンとアーリントンを結ぶもので、1840年代に大量に建設された小規模路線の一つでした。1846年に運行開始、営業区間は12kmほどで駅数は12、単線非電化でした。起点のサマービル・ジャンクション駅にはボストン中心部に直結する他路線が乗り入れており、レキシントン、アーリントンといった郊外からボストン中心部に容易にアクセスできるようになったわけです。列車本数は1869年には1日11往復、1893年には16往復とされています。さらに1879年にかけて18kmほど延伸されて、今度はボストンから30kmほど離れた地点で別の幹線に接続することに成功しました。しかし栄華は続かず1900年代から部分廃止が始まります。列車の本数も1971年には1日2往復という有様でした。そして1981年の運行を最後に、ここを走る列車はなくなります。1991年、路線は正式に廃止されました。

翌1992年、路線はバイクパス(サイクリングロード)として生まれ変わります。まあ典型的な廃線跡活用法ですが、ここは地元民にも愛され、いつも多くの人で賑わっています。私もよく自転車で走りましたし、かつて幼かった我が息子もここで練習して自転車に乗れるようになったものです。現在残る鉄道の遺構としては、線路の一部分を残している公園が一か所、イベント会場などとして利用されている旧駅舎が一か所、旧車両を利用した記念館が一か所あり、米国ではまれにみる充実ぶりです。しかし、まさにその賑わい故に、そこにはかつての鉄道の寂莫とした郷愁を感じることはできないのです。



自分の書いた過去の画竜点睛の原稿を見返してみると、ここ数回は秋から冬にかけてのものが多かった。今回も依頼を受けたのがたまたま年末であったので、この時期にあわせた「豆知識」を一つお伝えしたい。「干支（えと）」と聞いて、皆さんは何を思い浮かべるだろうか。当然、「十二支（じゅうにし）」の、子（ね）・丑（うし）・寅（とら）…、ということになる。もちろんそれでも良いのだが、これは『支＝し』のみを指す

ものであり、正確に言うと、甲（こう）、乙（おつ）、丙（へい）、丁（てい）…、の十の『干＝かん』、すなわち、「十干」とあわせたものになる（因みに読み方は、「じゅっかん」より、「じっかん」の方が正しいようだ）。今の時代、インターネットを少し調べると詳細がわかるので、意味などは割愛するが、これでいくと、西暦2023年、令和5年は、「癸卯（みずのと・う）」で、「新しいことに挑戦するのに最適な年」であったそうであり、そして、来る2024年、令和6年は、「甲辰（きのえ・たつ）」で「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」という年なのだそう。なにやら新病院に移転して、新たなステージを迎える当法人にぴったりの印象を受ける。そろそろ、来年のカレンダーや手帳を準備しなければいけないなと思いながら、この文章を書いているが、この内容が皆さんの今後のことを考える一助になれば幸いである。

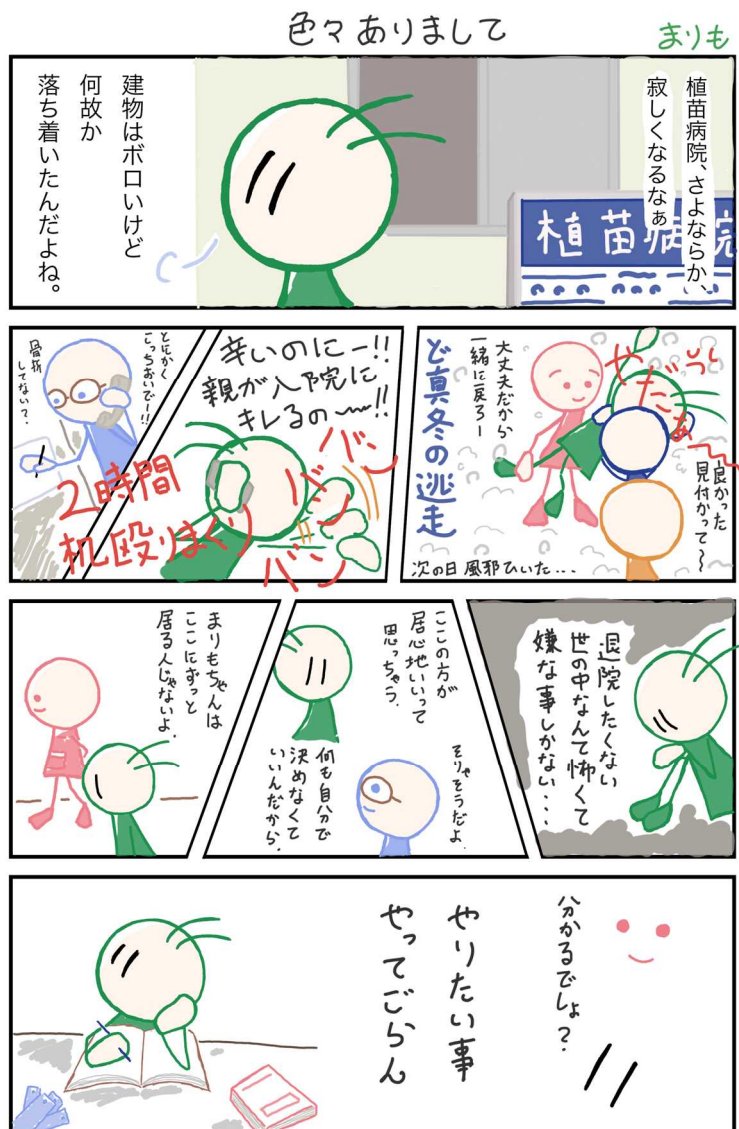
(T.No.)

お知らせ

◆ 外来休診のお知らせ ◆

社会医療法人こぶし（ウトナイ病院・柳町診療所）では2023年12月28日（木）～2024年1月3日（水）の間、外来診療が休診となります。ご利用されています皆様にはご不便をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

	12/27 水曜日	12/28 木曜日	12/29 金曜日	12/30 土曜日	12/31 日曜日	1/1 月曜日	1/2 火曜日	1/3 水曜日	1/4 木曜日
外 来	通常 診療	休 診							通常 診療



病む人と出会い
病む人を支え
病む人に学ぶ

発行
社会医療法人こぶし広報委員会
苫小牧市字植苗52-2
TEL:0144-58-2314
<http://www.uenae-hp.or.jp/>



〈後記〉

夏日や真夏日が報告されていた11月の3連休、北海道ではタイや交換をして冬に備えていました。この写真が送られてきたのはまさにその3連休。11月になっても海に遊びに行けるなんて信じられません。（H）